

つなぐ



<設立状況(R元.8.1) 全41地区中>	
まちづくり協議会	28(30地区)
まちづくり協議会準備会	0(0地区)

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL:(089)948-6963 FAX:(089)934-3157

Vol.26



H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html>

人権啓発推進大会 ～車椅子バスケット&ポッチャ体験会～

堀江地区まちづくりコミュニティ会議



体育館の温度計は29度でも、子どもたちは元気です！

ポッチャ：白い目標球に、赤・青各6球を投げたり、当てたりして、いかに近づけるかを競う競技

堀江地区まちづくりコミュニティ会議の人権教育推進部が主催する人権啓発推進大会が、7月28日(日)に開催されました。講師に障がい者生活支援センターぐっどらいの安田敬紘氏をお迎えし、地元の小・中学生が、競技用車椅子を使ったバスケットボールや、ポッチャなどを体験しました。

年齢や性別、障がいの有無に関係なく、誰もが楽しめるポッチャや、車椅子バスケットを体験することで、お互いを理解し、尊重するとともに、多様性を受け入れることの大切さを直接感じることができた良いきっかけとなりました。

子どもたちからは、「プレーキがなくて操作が難しい。」「という声や、「今度は、ほかの障がい者スポーツもしてみたい。」「などの感想があり、たくさんの方の刺激を受けることができたと思います。

終了後の部会では、「人権に対する理解を一層深める良い機会になった。」という意見が出るなど、大変有意義な体験会になりました。



まち協設立地区紹介コーナー



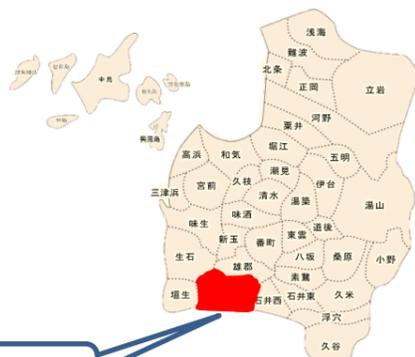
好評連載中!



余土地区まちづくり協議会

面積 : 5.12km²
 人口 : 23,246人
 世帯数 : 9,665世帯
 ※R元.7.1 現在

余土地区は、市内中心部から5km圏内にあり、通勤通学に便利なおかげで、急速にベッドタウン化が進んでいます。石手川や重信川の土手には四季折々の花が咲き、地区住民の憩いと安らぎの場所として親しまれています。



余土地区

地区の見どころ



◎歴史と文化の息吹くまち

三島神社やお豊石(おとよいし)といった歴史的財産、日招太鼓(ひまねきだいこ)や獅子舞などの伝統文化が多くあります。また、地区内に正岡子規の句碑を含む8基もの句碑があり、村上壺天子(むらかみこてんし)などを輩出するなど俳句のさかんな地区でもあります。



◎松山中央公園

坊っちゃんスタジアム(メイン野球場)、マドンナスタジアム(サブ野球場)、アクアパレットまつやま(プール)など多くのスポーツ施設が充実しています。



【松山中央公園】

活動内容の一例



◎子ども夏フェス

毎年8月8日の「まつやま子どもの日」に合わせ、子ども目線を取り入れた事業を行っています。

紙飛行機飛ばし大会、子どものお店屋さん、大道芸パフォーマンス、読み聞かせ、子供服おさがり交換会などイベントが盛りだくさんです。



◎緑のカーテン推進運動

毎年5月にゴーヤの苗を配布し、立派に育った緑のカーテンを「我が家の緑のカーテン“フォトコンテスト”」で表彰しています。

苗の配布開始時刻の1時間以上前から行列ができるほど地域の皆さんにも好評な事業です。



三津浜地区まちづくり協議会

面積 : 0.96km²
 人口 : 4,644人
 世帯数 : 2,220世帯
 ※R元.7.1 現在

三津浜地区は、古くから漁業と商業のまちとして栄えてきた地区です。戦災を免れたため、江戸から昭和の伝統的な町屋の家並みには、白壁の蔵や古い洋館が残っており、歴史文化とロマンあふれる郷愁が漂っています。



三津浜地区

地区の見どころ



◎三津の渡し

三津の渡しは、市道高浜2号線の一部として三津浜と港山を結ぶ市営渡船です。時刻表はありませんが、この渡し船は、乗りたい人の姿が見えれば対岸から駆けつけてくれます。



◎三津浜焼き

三津浜のソウルフードは、「三津浜焼き」です。30軒近い専門店が、「三津浜焼き10ヶ条」を守りながらもそれぞれが味と作り方にこだわりをもっています。お店のこだわりを感じながら、是非食べ比べてみてください。



【三津の渡し】



【三津浜焼き】

活動内容の一例



◎三津浜検定

愛媛大学井口ゼミとの協働によるご当地検定「三津浜検定」を作成し、様々なイベントで検定を実施しています。

大人を対象とした三津浜検定マイスター講座や、地元の小学5・6年生を対象としたジュニアマイスター講座も開催しています。



◎高齢者のつどい

高齢者に外出してもらうためのきっかけづくりとして、年4回開催しています。認知症予防講座や防災の勉強会だけでなく、ゲームや茶話会を行うなど、毎回工夫を凝らしながら、楽しめる内容を提供しています。





まちづくり女子会を開催しました



6月25日(火)、26日(水)に、まちづくり女子会を開催し、今回も各まちづくり協議会や地域で活躍されている女性の皆さんに集まっていただきました。

7回目にもなると、参加者も顔見知りが増えた様子で、「お久しぶりです。」との声をあちらこちらで聞くことができました。過去の女子会で連絡先を交換し、ブログやフェイスブックなどでつながっている方は、お互いの地域の事業を見学に行っているようです。

これからも、多くの女性の皆さんの御参加をお待ちしています。

お菓子と飲み物もある楽しい時間は、あっという間に過ぎました。

それぞれの地域のアイデアを直接聞くことができる有意義な会でした。



潮見ふれあい農園

ちよろきあん
～長老喜庵～

潮見地区まちづくり協議会では、日の当たる場所、高齢者が外に出る社交の場を作りたいという思いから65歳以上を対象とした貸し農園を始めました。

地主の方のご厚意で土地を無償で貸していただくとともに、潮見地区社協の協力もあり、今ではまち協からの財政的な支援なしで運営することができています。

中西農園長(まち協副会長)からは、「高齢者が引きこもらず体を動かすことができる体力維持の場として、この農園が長く続くよう、活動を続けていきたい。」と熱い思いを語っていただきました。

この手押しポンプは、中西農園長が穴を掘って作ったものです！



第24回 まちづくりで輝く人 地域で活躍している人を紹介します

堀江地区まちづくりコミュニティ会議
人権教育推進部長

山本 敏士(さとし)さん



趣味

- 朝の散歩と読書
- 楽しい音楽を聞いて美味しい食事をする

今回の表紙を飾った人権啓発推進大会でも活躍されている山本敏士さんをご紹介します。

【堀江地区はどのようなところですか?】

現在の堀江地区は、堀江町、福角町、権現町、東大栗長、内宮町の5町からなります。

穏やかな堀江湾から広がる斎灘(いつきなだ)、史跡の宿る山並みや心和む権現温泉、美しく豊かな自然と長い歴史のある魅力あふれる地域です。

【まちコミでどのような活動に取り組まれていますか?】

あらゆる場面を通じた人権教育、啓発施策の推進として講演会や車椅子体験会、読み聞かせ、DVD上映会、先人の功績をバスでめぐる人権フィールドワークなどの活動に取り組んでいます。

【まちコミで活動して良かったことを教えてください。】

昔お世話になった人に会えたこと!!

【今後の目標や抱負を教えてください。】

生きがいと愛着と誇りのもてるふるさと堀江のまちづくりに協力して、いつまでも瀬戸内海に沈む美しい夕日を見られる地域にしたいと思います。